



穴をあけて綴じてください



六郷神社の式の神輿

お祭りは6月5日(土)・6日(日)

式の神輿、東六郷 南六郷を渡御

6日には神社式の神輿が、宮本、東三、東二、東一、南一、南二、南三の順で渡御します。宮出しは午前8時30分、宮入りは午後4時45分の予定です。

元気な子供たちの神獅子舞

長い歴史と伝統をもつ六郷神社の獅子舞（大田区指定無形民俗文化財）は、次のとおりです。

- 5日(土) 神楽殿で。午後2時と5時からの2回。
- 6日(日) 巡行。仲四、高畑、西二、西一、仲一、仲二、仲三の順に巡ります。宮出しは午前9時、宮入りは午後3時30分の予定です。雨天の場合は中止。神楽殿で午前11時、午後1時、3時、5時の4回演舞。

疫気を祓う茅の輪くぐり

神道では罪穢つみけがれや疫気えいきをはらい、清々しい命のよみがえることを尊び、また大切にしています。6月30日の夏越なごしの大祓おほはらえには、社殿正面に設けられた茅の輪をくぐって疫気をはらい、健康と長寿を祈りましょう。

会員総会のお知らせ 6月19日(土)午後1時

記

- | | |
|--|---|
| <p>1、日 時 6月19日(土)午後1時</p> <p>2、場 所 六郷神社社務所</p> <p>3、議 題 ①平成21年度会務及び事業報告の件
②平成21年度収支決算書承認の件</p> | <p>③平成22年度事業計画案及び
収支予算案承認の件</p> <p>④創立20周年記念行事の報告の件</p> <p>⑤伊勢神宮式年遷宮奉賛経過の報告の件</p> <p>⑥その他</p> |
|--|---|

監 査 報 告 書

監査の結果平成21年度決算報告は正確であることを認めます。

平成22年5月13日

監 事	吉野鷹夫 ㊟
監 事	森佐喜次 ㊟

六郷神社崇敬会 平成22年度 収支予算案

(平成22年4月1日より平成23年3月31日まで)

(1) 収入の部				円
個 人	会 費			1,250,000
法 人	会 費			250,000
雑 収	入			130,000
前 期 繰 越	金			531,041
合 計				2,161,041

(2) 支出の部				円
協 賛	金			670,000
30周年事業準備金				382,861
会報発行費(第42,43号)				260,000
事 務	費			55,000
通 信	費			190,000
会 議	費			50,000
郵 便 振 替 払 込	料			33,000
備 品	費			50,000
消 耗 品	費			30,000
消 渉 外 事	費			130,000
催 事	費			270,000
雑 費				5,000
予 備	費			35,180
合 計				2,161,041

六郷神社崇敬会 平成21年度 決算報告書

(一) 収支計算書

(平成21年4月1日より平成22年3月31日まで)

(1) 収入の部				円
個 人	会 費			1,299,000
法 人	会 費			270,000
雑 収	入			94,108
20周年特別会計	剰余金			382,861
前 期 繰 越	金			123,566
合 計				2,169,535

(2) 支出の部				円
協 賛	金			636,780
会報発行費(第40,41号)				260,400
事 務	費			54,951
通 信	費			150,258
会 議	費			73,916
郵 便 振 替 払 込	料			29,320
消 耗 品	費			64,031
消 渉 外 事	費			101,700
催 事	費			264,828
雑 費				2,310
次 期 繰 越	金			531,041
合 計				2,169,535

(二) 次期繰越金内訳(平成22年3月31日現在)

		円
現 金		58,452
郵 便 振 替 貯 金		7,615
城南信用金庫普通預金		82,113
城南信用金庫普通預金		382,861
(創立30周年準備金)		
合 計		531,041

平成22年4月25日

上記の通り報告致します。

会 長 喜多絹子 ㊟

平成21年度会務及び事業報告

一、毎月ついたち早朝まいりと講話（元日を除く）を実施。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与。

平成21年

- 4月1日 講話者は宮崎 豊
- 5月1日 講話者は足利好枝
- 6月1日 講話者は高橋好行
- 7月1日 講話者は杉山恵一
- 8月1日 講話者は鈴木良二
- 9月1日 講話者は吉田恒男
- 10月1日 講話者は江部謙五
- 11月1日 講話者は森田賢治
- 12月1日 講話者は湯沢 靖

平成22年

- 2月1日 講話者は犬伏秀一
- 3月1日 講話者は力石富司

二、六郷神社祭礼（6月6日・7日）にて

六郷ばやしを演奏・奉納。

三、11月3日 崇敬会大祭（創立記念日）

創立20周年式典・祝賀会を開催。献木式に続き添釜（野点）。山紅葉を植樹。

四、12月31日 除夜祭 樽酒を奉納。

五、平成22年1月3日 新春会員昇殿参拝を実施。神社よりご神酒と「一陽来復」の特別神札が授与され、本会からはお供物と甘酒を進上。

六、有名神社への正式参拝及び親睦旅行を実施。

平成22年2月20日 明治神宮正式参拝と日枝神社、富岡八幡宮参拝。

七、「六郷神社崇敬会会報」の発行。40号は5月、41号は12月に発行。

平成22年度事業計画(案)

一、毎月ついたち早朝まいりと会員有志の短い講話（元日を除く）の実施。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与。

二、六郷神社祭礼（6月4日・5日・6日）にて六郷ばやしを演奏・奉納。

三、11月3日 崇敬会大祭（創立記念日）。献木式と添釜（野点）の実施。

四、12月31日 除夜祭 樽酒の奉納。

五、平成23年1月3日 会員とその家族による初詣昇殿参拝の実施。

第1回 午前10時30分
第2回 午前11時30分

六、バスの旅、初詣・正式参拝の実施。

七、「六郷神社崇敬会会報」42・43号の発行。

◆新入会員紹介

西六二・石渡 成 拡
石渡 久子
仲六四・市村 登美子
南六二・町田 寿三郎

常任理事吉田恒男氏が2月の常任理事会にて副会長に承認されました。



明治神宮正式参拝

日枝神社、富岡八幡宮参拝

平成二十二年二月二十日（土）、恒例となった有名神社参拝が催された。明治神宮の正式参拝と日枝神社・富岡八幡宮の参拝は、都内にある神社を巡る久しぶりの企画である。

参加者三十七名を乗せた貸し切りバスで六郷神社前を出発し、首都高速道路を経由して、まずは代々木の杜・明治神宮へと向かった。

明治神宮では、全国から十萬本の献木が寄せられた静寂な神域の参道を神殿へと歩んだ。神前にて正式参拝を行った後、祈祷符とご神酒をいただいた。

厳かな神域を後にし、次に日枝神社へと赴いた。ここは自由参拝であったが、日枝神社は都会の雰囲気も充滿する神社であると感じた。社殿の前にて参加者全員で記念

写真を撮影した後、楽しみにしていた食事処「十和田」で昼食。天麩羅定食に舌つづみをうった。

続いて富岡八幡宮に参拝。平成三年に佐川急便が奉納した一之神輿は総重量が四五トンもあるという。宝石を

配した日本一の大きさを誇るといふ神輿に圧倒された。

都内の三社を参拝する今回の企画は、非常に有意義なものであったと感じつつ、六郷へと帰着した。

（吉田恒男記）



日枝神社での記念写真

◆祭礼の日の会員記帳所

祭礼の両日、崇敬会では社務所の窓口にて会員記帳所を設けます。

◆平成22年度年会費のお願い

年会費（平成22年4月1日より23年3月31日までの分）を、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三一十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三―三七三二―二八八九

振替 〇〇一九〇一六一―二三五五三

編集 宮崎 豊・平野 卓治